

おれんじの風

題字 たじり さえ 田尻 彩恵さん(木葉小学校3年)

玉東町社協だより

第173号

『おれんじの風』文字募集中!

特技・趣味のグループ等も受け付けています!

☎85-3150まで

令和6年1月15日

まず
通報!!

火元から離れた
お部屋に避難

はぶの消防訓練

11月16日

水消火器で消火の訓練!

無事に皆さん
避難できました!

会長の挨拶

皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
町民の皆様には、玉東町社会福祉協議会の事業推進に日頃より、ご理解
とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

特に令和5年は、4年ぶりに玉東町福祉大会を開催することができ、誠に
ありがとうございました。

玉東町社協の基本理念『～私の町、福祉の町、玉東町～自分らしく心豊
かに暮らせる町づくり』を掲げ、引き続き、令和5年の4つの重点目標、①地
域のつながり再構築、②相談体制の充実と支援体制の強化、③福祉啓発活動
の推進、④信頼される在宅サービスの提供、に努めてまいります。

本年も社協事業へのご理解とご協力をお願い申し上げて、新年の挨拶とい
たします。



社会福祉法人
玉東町社会福祉協議会
会長 前田 移津行

第36回 玉東町福祉大会

令和5年9月24日(日) 会場:ふれあいの丘保健センター

前号(11月15日発行)の中学生の作文紹介に続き、
今回は、小学生と一般の作文発表を掲載します。

大切なことは



坂村 和奏さん
わかな
山北小学校 六年

私は、四年生の頃に、手話を体験しました。最初私は、手で言葉を表現することに興味を持ちました。いつもは口で言っていることを手で表現するのです。手話の他にも、紙に字で書いたり、ジェスチャーをしたりします。山北小に手話を教えるにきてくださった方から、最初に、自分の名前を手話でどう表現するのか、教えてもらいました。

出席番号順に名前を言ういき、その人の名前にあった手話を教えていかれました。自分の番が来たとき、「坂村和奏です。」と、自分の名前を言いました。

「じゃあ、やってみましょうか。」

その先生は、実際にしてみながら教えてくれました。「坂村、の坂は、坂のよう
に手で表現し、村は人が居るように手前にひく、和奏、の名前の部分は手話の五十音の手で表現します。」と、優しく教えてくださりました。早速自分でやってみました。「私の名前は、さか、むら、わ、かな」できたとき、自分もできた、とうれしい気持ちになりました。

次に、いろいろなことを手話で教えてもらいました。「ありがとう」「こんにちは」「こんばんは」、手話を知っていくうちに、もっと知りたいと思うようになりました。家に帰り、早速お母さんに手話のこと、自分の名前の手話を教えました。お母さんは、「おー、すごいね」と言ってくれました。

それから少しして、学校の図書室で、本を借りようとしたときに、ページが少なめの手話の本を見つけた。早速、借りてみました。テストが終わった空き時間などに、本を見てみました。そこ

には、「日付」「物」などの手話が絵で表現してありました。私も、書いてある通りにやってみました。できた時は、またうれしくなりました。

それから、五年生になり、手話ではなく、「ガイドランナー」というものを教えるにしてくださいました。目の見えない人の気持ちになるため、ペーパーを作り、二人が目をかくして、もう一人が一緒に「二、二、二」と言いながら一緒に歩くというものです。目をかくすと真つ暗な目の前が見え、ずつとしていると、怖くなってきました。歩き終わって、目かくしを外すと、明るい世界が見えました。そこで、目が見えると、すごく安心して気持ちになりました。

四、五年生で耳、目の不自由な人のことを学習しました。五年生の時に、先生が、「じゃんけんて勝った人は、負けた人がいるから、勝つ人がいるんですよ」と教えてくださいました。不自由な人がいてそうでない人もいます。大切なことは、その人のことを知り、たがいに支え合って

いくことだと思っています。

ほくが思う福祉とは

内山 嵩大さん
しゅうた
木葉小学校 六年

ぼくは、まず福祉とはなにか、調べてみました。特定のだれかだけではなく、みんなが幸せになれるように取り組む活動や仕組み。いろいろな施策や福祉サービス、ボランティア活動、助け合い活動などだそうです。

学校の、登下校では地域の方々や、町の警察官の方、保護者の方たちの見守りのご協力があるおかげで、安全に行き事ができています。当たり前ではなく、ありがたいと思います。人は一人では、生きていけないので、やさしい気持ちを忘れずに助け合っていく事が大切だと思います。

ぼくの、ひいばあちゃんは、九十三才です。昔は自転車に乗って仕事に行き、とても働き者のひいおばあちゃんでした。だんだん年をとると、できていたことが、だんだんできなくなり、家族みんなでお手伝いをしながら、生活していました。それを、介護といいます。介護といっても、色々なものがあります。

歩くときや階段を登る時、ひいばあちゃんがあぶなくないように、手すりが家に付きました。寝る時は、ひいおばあちゃんに合わせて、高さが変わるベッドを使っていました。食事や入浴、体のリハビリをするために、昼間は、デイサービスという所に行き、過ごしていました。そして、デイサービスでは、いろんなお年寄りがきているので、ひいおばあちゃんも楽しく、毎日かよっていました。

外で、人と関わりコミュニケーションをとる事で笑顔も増え、心のリハビリになるんだと思います。心が元気だと、食事もおいしいようで、ひいおばあちゃんはいつ

もご飯をたくさん食べます。一人では食べきれないので、家族で協力して、食べさせます。食事介助という事です。ぼくも、介助をしたことがあります。一口スプーンで、すくって、ゆっくり介助しました。ひいばあちゃんは、「ありがとう」と、うれしそうにしています。ぼくは、うれしそうにしているひいばあちゃんを見て、ぼくもうれしくなりました。

助け合う事はとても大切です。学校でも家でも困っている人がいたら、力になりたいと思います。

つながる 子育て



龍 あずささん

私の家族は、主人、高の長男、中一の次男、小五の長女、年中の三男、二歳になる四男

と私の七人です。

我が家の長男が二、三歳の時に子連れで集まる場所やスーパーに連れて行くこと走り回って外に飛び出したり、初めて行く場所に入れず大泣きしたり、会話ができない、視線が合いづらいなど他の子供達と何か違うと相談し、親子療育に通い始め、四歳の時に発達障がい診断を受けました。

診断がつき安心したのと同じ時に不安も強くなる中、親子療育で長男に感覚過敏があること、相手の気持ちや感情ではなく、自分の気持ちや感情の出し方がわからず、とても困っていたことなど色々と言った。療育は丁寧な子育てと教えていただき、言葉と一緒にイラストのカードを使って予定を伝えたり、環境を調整し工夫をすることで長男も周りに合わせて活動ができるようになっていきました。

私よりも先生から伝えてもらった方がスムーズに行くこともあり、もどかしくなることもありましたが、時間をか

けて成長する長男の「できた」に毎回たくさんの方と感動できたことはとても幸せでした。この経験を通して自分だけで子育てしなくてもいい、頼ってもらいやすいことを教えられました。

今、長男は特別心配することもなく、時には私を優しく励ましてくれる頼れる存在へと成長しました。からかわれやすかった長男を「お兄ちゃんをいじめるな」と次男が守ってくれ、兄弟も優しく育つてくれます。

長女が生まれ、子供は三人と思っていました。生み出すことができなかった命を授かり、改めて主人と話をし、四(五)人目を妊娠。幼稚園のママ友から自宅出産の話聞いて、家族で迎える出産をしたいと準備を始めました。

助産師さんとの「対」の妊婦健診で、両親や家族、自分の出産や育ち方、主人との出会いや関係性を振り返り、自分と向き合いながら迎えた出産。自然の流れに身を任せ、生まれてくる命の温かさ、エネルギーを家族と共に全身

で感じ、子供達にとっても自分の命、相手の命の尊さを感じる、より特別な経験になったと思います。

五(六)人目も自宅出産で迎えることができ、妊娠・出産・産後と家族、my助産師、ドゥーラの友人、仲間、産後ケア(行政支援)、上の子の保育園や小中学校の先生方、地域の方々がたくさん方とつながり、助けていただきました。

子育てを通してつながった方々に直接御礼はできなくても、自分がしてもらったように誰かの役に立てるなら喜んで、同じ境遇のお母さん達と発達支援親の会を立ち上げ活動しており、皆さんへの感謝の気持ちが私の活動の原動力にもなっています。

にぎやかな毎日、元気に育つ子供達はとても愛おしく、今が一番幸せと感じられ、これまでたくさんのご縁に感謝する日々。我が家の子供達にも頼り頼られ、たくさんの人とつながる幸せを伝え続け、私はこれからもつながる子育てをしていきたいと思えます。



木葉小 and 山北小 小学4年生の福祉教室



『ともに生きる豊かな地域社会』を目指して
ゲストティーチャーのお話や体験を通して学びました!

手話教室 手話通訳士/中尾礼二さん 手話サークル/玉東わかぎ



感想

- 私は、耳が聞こえない人に会って、手話ができないからといって、話さないのは、辞めようと思いました。絵を使ったり、口を動かして、話してみようと思いました。
- 私が初めて知ったことは、耳が聞こえない人でも、手話だけではなく、文字を書いたり、口を見て話していることです。楽しかったことは、手話です。家族や先生の手話も覚えたからです。これからは、聴覚障がいの人が道に迷ったりしていたら、手話で教えてあげたいです。

講話 東京パラリンピック メダリスト 車イスラグビー/乗松聖矢さん



感想

- 乗松選手の話聞いて、自分を好きになって、苦手なことから逃げ出さない、乗松選手みたいなカッコいい人になりたいと思いました。「自分の好きなことを見つける」という言葉が印象に残りました。
- 乗松選手が「好きなことをみつけてほしい、自分を好きになってほしい」とおっしゃられていたとき、もっとも自分の事を好きになりたいと思いました。ピアノやリコーダーでアンサンブルをするのが好きなので、もっと好きになれた気がします。これからも、私の好きなことを見つけていきます。

車イスバスケットボール体験 / MauG's (まうごっつ)



感想

- 実際に車いすバスケットを体験してみたら、とても楽しかったです。僕は車いすバスケットで1点を入れたので嬉しかったです。車いすバスケットの操作をしてみて、難しかったけど、楽しかったです。ありがとうございました。
- バスケットボールを習っていて、車いすバスケットの体験を楽しみにしていました。実際にやってみて、「シュートを1本は決めたいな」と思っていたけれど、車いすの操作が難しく、1本も決められませんでした。普通のバスケットと違う所もあり、難しかったけど、楽しかったです。いつか体験に行ってみたいです。

ゴールボール体験 / パラスポーツ熊本



感想

- ゴールボールを体験して、とても難しかったです。試合中、友達の声や音を頼りにして、あっ!ここだ!と思って投げたら、友達のところにボールが転がって行って、とても嬉しかったです。周りが見えないと、時間も長く感じるし、少ししか歩いてないのに、長く歩いている感じがしました。貴重な体験をありがとうございました。
- 真っ暗な中でスポーツをしたことがなかったので、怖かったし不安でした。重いボールを投げたり、守ったりすることが難しかったけど、すごく楽しかったです。この楽しさを色々な人に知ってほしいなと思いました。

玉東町身体障害者福祉協議会

活動休止から1年振りの11月6日に、ふれあいの丘でペタンク大会を開催しました！12名の会員さんが集まり、和気あいあいとした雰囲気、ペタンクを楽しみました。

ペタンクが初めての参加者には、みなさんで教え合いながら、「やったー！」、「惜しい～!!!!!!」、「楽しい！」、「まっすぐいかなー」と賑わいました。

雨も降りだしたことから、早めのお弁当を食べながら、色々な話に花が咲きました。また一つ、会員さん同士の親しみが濃くなった気がしました！



随時会員さん
募集しています!!

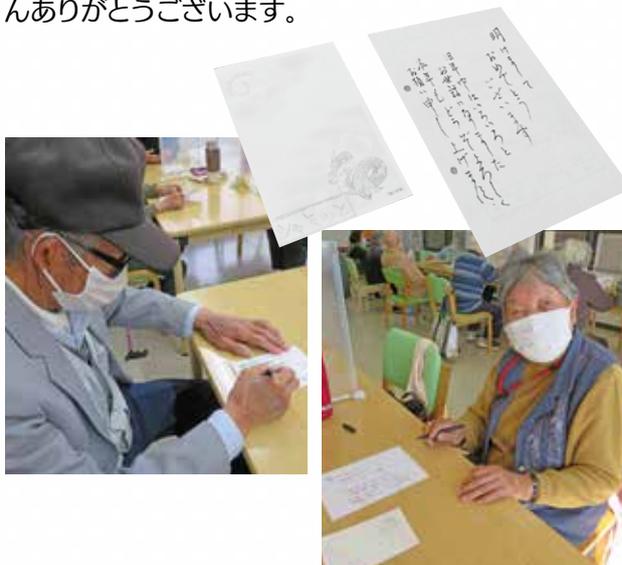


お問い合わせ

玉東町社会福祉協議会
電話: 85-3150

シャキツと年賀状作成

今年も玉東郵便局より、社会福祉協議会へ年賀状のご寄付を頂きました。シャキツと(通所サービス)に通われている皆さんが、年賀状を書かれてました。すらすらと達筆に書かれる方もいらっしゃいました。みなさん、楽しそうに書かれていました。玉東郵便局さんありがとうございます。



玉東町オレンジ ニュース (玉東町オレンジ クラブ連合会)



10月19日(木)、11月13日(月)玉東町オレンジクラブ連合会グランドゴルフ大会を開催しました。10月は78名、11月は66名の会員さんが参加されました。10月はとても気候が良く、グラウンドゴルフ日和でした。11月は、少し風があり肌寒かったですが、みなさん楽しまれました。また来年度も計画をされるので楽しみにしてください。



第14回火の国ボランティアフェスティバル 人吉球磨に参加しました!

11月25日(土)に、「球磨川の流れが繋ぐ ボランティアの絆と復興への希望の輪」をテーマに、人吉スポーツパレスにて開催された、火の国ボランティアフェスティバルに、玉東町ボランティア連絡協議会19名で参加をしました。

湯前町の東方組太鼓踊りのオープニングアトラクションで始まり、本田節さんの記念講演があったり、ボランティア団体の紹介があったり、最後は「ひとよし球磨のバスガール」上杉芳野(下腹でる子)さんのユーモアたっぷり芸で、幕を閉じました。

来年は阿蘇ブロックでの開催を予定されています。



▲開会式の様子



▲ひとよし球磨のバスガール
上杉芳野さん



このはリハビリ倶楽部



11月22日水曜日中央公民館にてeスポーツの講習が開催されました。このはリハビリ倶楽部から利用者様3名が参加されました。行かれる前「何ばせなんとだろうか?」と不安がられていましたが、帰って来られてからは「あー楽しかった〜」の声と笑顔が見られ安堵しました。

「また、eスポーツがあったら行くばい」と積極的な言葉も聞け嬉しく思いました。そしてもっと多くの利用者様が体験できたら皆様喜ばれるのかもしれないなあと思いました。

玉名郡玉東町木葉175-7 TEL 0968-85-2377

多機能型施設 るぴなす

あけましておめでとうございます。

昨年は、夏の終わり頃から屋外での活動の場が広がり、ご利用者の皆さんと出掛ける機会も増えました。特に、販売会では見学だけでは無く、ご利用者の方と一緒に参加する事ができ、たくさんの人とるぴなすを知って頂く事ができました。

また、障がい者芸術展へ出展する作品も増え、初めて出展した方もいたため、とても嬉しく思います。今年は、より一層色々な場所へ出掛ける機会をつくと共に、たくさんの人と交流ができる年になるよう取り組んでいきたいと思ひます。

本年もよろしくお願ひいたします。



★開店時間:火~土 11時~16時 ★玉東町二俣72 TEL/FAX 84 - 7858
◎毎日パン販売、パン、クッキー、ケーキの注文、各々ご要望にも応じます。

グループホーム はる



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、玉東町有償ボランティアの皆さん・ほっとHOPEの皆さん・西安寺地区の小学生の皆さんとの交流が出来て本当に良い一年でした。今年も多くの地域の皆さまと交流の機会が持てればと思っています。今年もよろしくお願ひします。

街はる 玉東町西安寺302-1 TEL(0968)85-3585
URL:www.haru86.co.jp/ E-mail:info@haru86.co.jp

木葉昭和児童園

あけましておめでとうございます今年も宜しくお願いします。

12月5日、年長児の子どもたちと一緒にもちつきをしました。「よいしょ!」のかけ声が園庭に響き渡り、みんなで力を合わせて元気いっぱいにつくことができました。昔ながらの臼や杵でもち米をつき、お餅になっていく様子を間近でみたり、実際にお餅に触れて丸めたりしながら、お餅の温かくて軟らかい感触を味わうなど、いい体験ができました。

子どもたちがついて丸めたお餅は、給食室で調理していただき、きな粉もちにして食べました。自分たちでついたお餅は、特別おいしく感じたようでみんな喜んで食べていました。様々な感染症が流行し、油断できない状況が続いていますが、今年も、感染対策を行いながら、様々な経験を子どもたちとみんなで楽しんでいきたいと思ひます。



玉東町木葉681-5 TEL85-3384

認定こども園 山北保育園

昨年の12月8日、4年ぶりに祖父母さんと一緒に「もちつき」が出来ました。湯気が立ちあがる餅米を、杵でついて下さるおじいちゃん方のおかげにより、餅米がだんだん柔らかい「お餅」になっていく様子に歓声をあげ、子ども達も杵を振り上げ、張り切ってつきました。お餅は子ども達とおばあちゃん方で、丸めて出来上がり、美味しく頂きました。「世界一美味しいお餅だった。」と感想を教えてくれた人もいて、みんなの笑顔も世界一でした。

今年も、山北小学校のお兄さんお姉さんが育ててくれた餅米でもちつきが出来、祖父母さん方の温かい眼差しの中、なごやかな一日となりました。ありがとうございました。



山北保育園は令和5年4月より、保護者の就労の有無にかかわらず利用が可能な認定こども園になりました。

玉東町白木1321 TEL85-2229

ファミサポ養成講座

実施中

11月
22日

子どもの遊び

認定こども園 山北保育園 平木 千恵氏



参加者感想

- 今日の手遊び、歌を学び、とてもいろいろな物を準備することなく「遊ぶ」ことができ、楽しませていただきました。片付けなども、楽しく一緒にすることで、社会生活の一つになり、人間の成長につながるんだなと思いました。
- 楽しい経験が子どもの生活環境になる工夫を大人が工夫。保育で大切な愛情の伝え方のヒントがたくさんありました。
- 遊びが生活。日常の中に遊びの工夫がある。保育園のゆとりを感じさせる空気感は、しっかり計画された子どもの発達に寄り添ったものゆえ、と思いました。

11月
29日

応急手当講習

有明消防玉東分署 西川 洋智氏



参加者感想

- 心肺蘇生は、何度やってもドキドキします。やはり頭で考えるより、身体で覚えることが大事だと思いました。AEDの種類も色々あるようなので、見てみたいと思いました。また、119通報から現場到着まで10分弱かかるので、それまでの間にやっておかなければいけないことが良く分かった。
 - 実技を交えての講習で大変わかりやすかったです。乳児・小児・大人の人工呼吸の胸骨圧迫の力加減が随分と違うことを改めて感じました。
- 実際にそのような状況に出くわしたときに落ち着いて行動を行えるようにしたいです。また、家でも救命の連鎖のはじめの心肺停止の予防に努めたいと思います。

1月からの講座日程

1月31日(水) 13:30~15:30

『子どもの心の発達と関わり』

保健介護課認定心理士

2月21日(水) 13:30~15:30

『安全と事故』

木葉昭和児童園

2月28日(水) 13:30~15:30

『メディアについて』

『玉東子育て支援の会たんぽぽについて』

『修了式』

どの講座も受講できます。

玉東町社協まで連絡ください!(託児無料です)

葉山苑



明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます

年が明け、葉山苑も無事に新年を迎えることができました。これも皆様の温かいご支援・ご協力の賜物と心より御礼申し上げます。これから本格的な寒さを迎え、感染症等が流行る季節になってまいります。引き続き、対策を行い、ご利用者の皆様には健康に、安全に過ごしていただきたいと思います。

葉山苑では、日々の活動として、制作活動を継続しています。毎回、何ができるのか完成を心待ちに真剣な表情で制作されています。

啓世会
Hayama 葉山苑
社会福祉法人 啓世会

〒869-0303 玉東町大字木葉348番地 TEL(0968)71-4000(代表)
<http://www.hayamaen.com/>

若葉会(ほっとほーぷ・ほっとHOPE)

外の空気もひんやりとし始め、いよいよ冬の到来。

冬は子ども達にとってイベントがいっぱい。クリスマス・お正月・お年玉。

一年の終わりとはじめはウキウキ・ワクワク。

プラスチックコップで作ったクリスマスツリーのライトアップ。

ペットボトルをアレンジしたライト。

きらきらライトアップでサンタさんは気づいてくれるかな…?

プレゼントをもらえるか、ドキドキな冬です。



玉東町木葉372 保健センター内
TEL 57-8958



リポート Ver.78



あかざわ **赤澤みるみさん**

年齢：38歳
職場：玉東町ふれあいの丘交流センター
行政区：二俣西

ふれあいの丘交流センターの赤澤です。

早いもので今年の4月で、勤続15年となります。大変な時期

もありましたが、慣れもあり、最近は新しい事に取り組む余裕もできました。元々多趣味で、絵や文を書いたり、ゲームやIT機器を触る等のインドアが中心でしたが、昨年中頃に軽い運動を始めたのを皮切りに、筋トレに目覚め、ランニングとダンスも始め、毎日30分から2時間ほど身体を動かすようになり、20代の頃より元気に過ごしています。

今年は継続を目標に、いずれマラソンに挑戦したいなあと思っています。

玉東町社協より
前号の句に記載誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
(誤) 来き方ごとき芒の迷路かな
(正) 来し方のごとき芒の迷路かな
坂本 友春

玉葉会 十一・十二月句会
雪の中トロッコ走る南阿蘇
白菜のキムチもどきや母の味
雨の庭石の庭にも石落明かり
極月の端へ端へと追はれゆく
生きてゐる友幾たりか賀状書く
群鴉釣瓶落しの電線に
草の丈青々として冬田畦
夜焚火の炎漢を無口にす
鴉より動く影なき冬田かな
外は風ゆつくり喫すお茶

(玉葉会は町内の俳句サークルです)

ひろ子
安田かしこ
緒方 昌子
坂本 友春
松本 妙子

寄付御礼 (11.12月25日受付分)

香典返し

- 大隅 克明 様 原倉東 (亡兄 勝美)
 - 西住ミサ子 様 上白木 (亡夫 和夫)
 - 坂本 廣子 様 二俣東 (亡夫 文男)
 - 中嶋 一成 様 二俣西 (亡母 尚子)
 - 松村 享二 様 土生野 (亡母 保子)
 - 水上 熙子 様 土生野 (亡夫 虎之助)
 - 山野 公美 様 高月 (亡夫 政信)
 - 木本 繁治 様 浦田 (亡母 房子)
- 物品寄付**
- 古切手
 - 碓 美鶴子 様 揚
 - 鹿子木輪業 様 稲佐
 - 匿名一名
 - 文具
 - 碓 美鶴子 様 揚

お世話になりました



地域福祉係
浦上 若也

今年の四月から社協でお世話になりました。浦上です。令和五年の十二月で退職する運びとなりました。八か月という短い間でしたが、社協の事業に携わり玉東町民の皆さんから助けをいただきました。私なりに、四月からは随分成長できたかなと思います。

十二月で社協を離れますが、機会があれば行事等に参加したいと思っ

ていたので見かけたら声をかけていただけたら嬉しいです。私からも声をかけるので、みなさん忘れな



「ゆるばにゃ」私が好きなしるこさんの言葉です。フオス語(ばにゃにゃんだ)が「頑張つて」という意味。だから「ゆるく頑張つて」という意味の「ゆるばにゃ」は、響きも可愛くて、素敵だなと思うのです。

皆様も、今日もゆるばにゃでお過ごしくださいませ。

〈ふくしの総合相談〉

- ・障がい者の生活や虐待について
- ・成年後見制度について
- ・生活上の困りごとについて
- ・ボランティア活動に関する相談

〈玉東町生活よりそいセンター〉

- ・家計のやりくりの不安
- ・子どものひきこもりで心配
- ・仕事がなかなか見つからない など

玉東町シルバー人材センター

会員募集



担当 谷口

☎0968-85-6305

玉東町社会福祉協議会 ☎0968-85-3150

土曜日・祝日(8:30~17:00)も受付します。